

“安全”と“安心”のために
～CO・OP商品の取り組み～

商品検査のご紹介

2020年はCO・OP商品60周年



たとえばこんな検査を行っています。

微生物検査

微生物による食品の腐敗や変敗、食中毒を未然に防止するために実施しています。



食品添加物検査

食品衛生法や日本生協連の自主基準に適合していることを確認しています。



アレルギー物質検査

表示されていない食材(特定原材料)が誤って商品に含まれていないかを確認しています。



残留農薬検査

適切に農薬が使用されているか、食品衛生法などの規格基準が守られているかを確認しています。



商品検査を通じて、「組合員さんの安心できる暮らし」の実現を目指しています。



CO・OP商品は、日本生協連の『商品検査センター』でさまざまな観点から商品の“安全性”と“品質”をチェックしています。



商品検査センター

2018年度は
22,187件の
検査を
実施しました。

商品検査センターでは、他にもさまざまな検査を実施しています。詳しくは日本生協連HPをご覧ください。

<https://goods.jccu.coop/kensa/>

検索

